
仮面ライダーのお通りだ！

最近寝不足気味の忍者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーのお通りだ！

【Nコード】

N2669Y

【作者名】

最近寝不足気味の忍者

【あらすじ】

近い未来。人類は発展を遂げる。新しい未来を常に歩き続ける人達であふれ返る町。しかし、どの時代にも、脅威とは存在するのであった。

プロローグ

近い未来。

人類は発展を遂げ、宇宙空間移住や亜高速移動理論などが夢ではなくなってきた時代。

町や、人々の着るものに現代と大した差は無いが、人類を取り巻く技術は大きく変わってきた時代。

そんな時代。

発展してきた人類全てを否定するかの如く現れたのが。

人類殲滅型生物兵器、通称アナザーだった。

彼らがどこから来て、何を目的とするかはどうでも良い。

『緊急警報、生物兵器アナザー出現。近隣の民間人は速やかに避難を…』

今逃げる事のみが最優先だからだ。

しかし、そんな物にいつまでもやられてばかりの人間ではない。

「撃て撃て！これ以上の進行を許すな！」

「了解……！……隊長！『サウス』を導入すると……」

「なに！？ 総員撤退！」

【それはとても黒かった】

反撃の稲妻を彼らは生み出したのだから。

【それはとても優雅に歩いてくる】

その稲妻はゆっくり相手に向かって歩き出す。

【それは静かな雷だった】

プロローグ（後書き）

はじまった、ついに始まった。
てか始まっちゃった。

第一撃 脅威つか!

そのアナザーはトカゲのようだった。

黒く変色したその体は軍隊が放つ弾丸を容易に跳ね返し、グレネードをもろともせず。

アナザーは走り出すと軍人の頭を掴み上げ。

「ま、待ってくれ!まだ…」

【ふんっ!】

握りつぶした。

軍人だった肉塊から鮮血が吹き出る。

皆はそれに恐怖する。

しかし、恐怖し、逃げ出すまえにアナザーは再び掴み上げ潰す。

「緊急避難だ!すぐに撤退!怪我している者は優先的に運べ!」

その部隊の部隊長なのかすぐさま撤退命令を下す。

もはや町は戦場だった。

しかもトカゲ型アナザーの無双地帯。

『全班に通達、戦闘スーツサウスの起動許可認証。実験体5998番が出動。』

『速やかに撤退せよ』

突如全隊員の無線が鳴り響く。

それに血相を変えた隊員達は一斉にその場から避難を始める。

【？】

いきなり状況が変わったアナザーはその場に棒立ちになった。獲物が逃げて行く。

しかも四方八方ではなく、なぜか自分の目の前を開けながら。

ブロオオオオオオオオオオオオオオオオオオ

彼方からエンジン音。

遠くを見れば黒いバイク。

それに跨がっているのは一人の黒い仮面の人物。

黒い仮面はそのオフロードバイクの前輪を上げアナザーをぶっ飛ばした。

【ぐお！】

地面を転がるも受け身を取りながらアナザーは立ち上がる。そしてそれを見つめながらゆっくりと立ち上がる黒い仮面。

この仮面こそが、この世界のライダー。

仮面ライダーサウス。

両者ともににらみ合う。

長い沈黙。

いや、実際は彼らには長く感じられるだけで実際はほんの数秒しか立ってないのかもしれない。

先に動き出したのは。

【ハアアアアアアアアア！】

アナザーは一気に前方に跳躍。

前の奴らと同じ様にその頭を握りつぶそうと…。

しかし、サウスはそれを左後ろに下がってかわし、逆に相手の腕を掴み投げ飛ばす。

【フッ！】

それをアナザーは空中で体制を立て直しすぐさま反撃に。

【ぐぁ！】

ならなかった。

立て直す暇も与えず、サウスは次から次へと拳打を放ってくる。

腹、右頬、鳩尾、横っ腹。

それは暇を与えなかった。

しかし、いつまでもやられているアナザーではない。

【調子に…】

その尾をスルスルと伸ばして行き。

【乗るな！】

サウスの腹目がけて打ち込んだ。

さすがに体制を立て直せる攻撃ではないのか、サウスはそのまま壁に激突。

壁にめり込むがあっさり脱出してしまふ。

しかし、アナザーはそんな事は予想済みなのか遠距離からその長い尾を生かして次々に仕掛けて行く。

しかし、そのすべてを最小の動きで回避して行く。

【くそ、くそ、くそ、クソ！】

いずれしびれを切らしたアナザーは尾をしまい、拳を構えて襲いかかる。

「ふん！」

それをサウスは横に回避しその腕を壁にめり込ませる。

【な！】

すぐさま抜こうと引つ張るも抜ける気配がない。

アナザーはこの状態で戦闘を続けようと…。

刹那。

【ぐぁー！】

再び、拳打の嵐が吹き荒れる。

しかも、一発の重さがさっきの比では無い。

一撃を喰らうだけで意識がとつづく。

そして、最後の一発。

アナザーの腹は、貫かれた。

サウスが勝った。

しかし、この勝利に歓喜する者は誰もいない。

むしろ、緊急医療班や、担架をかついでくる者も居る。もちろん、アナザーのためではない。

ターゲット 目標 デリート 撃退。オートバトルモード終了。電磁装甲収納 オフ

サウスの装甲がはがれて行く。
その下には

全身焼けただれ、口から吐血。

瀕死状態の男性が出てきた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2669y/>

仮面ライダーのお通りだ！

2011年11月6日02時12分発行